菓子業界におけるインボイス制度対応ガイドライン

《補足資料》

請求書と請求データのマッピング

第2.1版

2023年 5月

e-お菓子ねっと

本資料の位置づけ

１．記載対象

消費税軽減税率制度対応ガイドラインでは、品代と返品を対象とした請求書と請求データの項目マッピング資料を作成しました。
本資料(インボイス制度対応ガイドライン)では、以下の業務を対象としたメーカーから卸売業への品代の請求書と請求データの項目マッピング資料です。

（１）対象情報
①メーカーから卸業への「品代（売上・返品）請求情報」をメーカーが送信する請求データとマッピングします。
②卸売業からメーカーへの「販促金（割戻し、リベート等）請求情報」をメーカーが送信する請求データとマッピングします。
③卸売業からメーカーへの「卸がメーカーに提供する役務の請求情報」をメーカーが送信する請求データとマッピングします。

（２）対象外の情報
①メーカーから卸売業への「メーカーが卸に提供する役務の請求情報」は、本資料の対象外とします。
※１：メーカーが卸に提供する役務については、請求者がメーカーで税率が１０％なので、メーカーから卸売業への「品代-請求」を参考にしてください。
※２：メーカーで役務提供の取り扱いがある場合、
・明細情報は、メーカーが送信する請求データまたは、それに準ずる書類（データ）に記載して下さい。
・合計情報は、品代-請求の鑑（合計欄）の標準税率に合算して下さい。
②請求書（データ）に誤りがあった場合の修正情報（＝修正インボイス）は、本資料の対象外とします。

２．請求書と請求データパターン

本資料では、以下のパターンのマッピング資料を策定します。

①請求－明細型データ と 請求書－現フォーマット※１ のマッピング
②請求－明細型データ と 請求書－新フォーマット※２ のマッピング
③請求－集計型データ と 請求書－新フォーマット のマッピング

※１、２：菓子業界に於ける請求書は、以下の２フォーマットが運用されています。
・区分記載請求書等保存方式の対応前のフォーマット ：「現フォーマット」と表記
・区分記載請求書等保存方式の対応後のフォーマット ：「新フォーマット」と表記

３． 運用における留意事項

①請求書（集計型）を利用する場合は、インボイス記載要件である「取引の内容」は、納品書類又はEDIデータ（出荷報告データ等）と合わせてインボイスとします。
②菓子業界では、外税で運用していることから、取引期間における税率毎の商品代金の合計金額に対し、100分の8（標準税率対象商品の場合は、100分の10）を乗算して算出します。
③税額の計算は、一つの請求につき、税率区分毎にそれぞれ一回の１円未満の端数処理を実施します。
④対価の返還（返品、割戻し等）時には、「資産譲渡日付※」を表記する必要があります。
※：当該商品の売上年月日

（ このページは意図的に空白にしてあります ）

6-1. 請求書

6-1-1. 請求書【明細型】

(1) 現フォーマットの変更点

＜請求明細書＞

①取引区分欄（代用）で税率 8%:△ 10%:＊ を表記します。
②凡例を追記します。
　明細行の取引区分欄 軽減税率：無印、標準税率：＊
③対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に記載します。
《④伝票ヘッダ行》
④-1 伝票日付を表記します。
④-2 伝票番号を表記します。
④-3 取引区分に 51 を表記します。
④-4 届け先を表記します。
《⑤明細行》
⑤-1 品名欄に 取引内容（販促内容）を表記します。
⑤-2 取引区分欄（代用）で税率 8%:△ 10%:＊ を表記します。
⑤-3 販促条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
⑤-4 販促条件に応じて 単価、税別金額 を表記します。
⑤-5 摘要欄に 資産譲渡日付 を表記します。
《⑥合計行》
⑥-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑥-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》
《⑦伝票ヘッダ行》
⑦-1 伝票日付を表記します。
⑦-2 伝票番号を表記します。
⑦-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
⑦-4 届け先を表記します。
《⑧明細行》
⑧-1 品名欄に 取引内容（役務内容） を表記します。
⑧-2 取引区分欄（代用）で税率 10%:＊ を表記します。
⑧-3 契約条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
⑧-4 契約条件に応じて 単価、税別金額 を表記します。
《⑨合計行》
⑨-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑨-2 合計金額を表記します。

＜請求書（鑑）＞

⑩登録番号
- ⑩-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。
- ⑩-2 卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。

⑪品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。
- ⑪-1請求額（お買上額）
- ⑪-2 控除額
- ⑪-3 消費税額
- ⑪-4 税込請求金額

⑫品代の標準税率欄１に品代、返品、販促金の内の標準税率分と合計を表記します。
- ⑫-1請求額（お買上額）
- ⑫-2 控除額
- ⑫-3 消費税額
- ⑫-4 税込請求金額

⑬標準税率欄２に卸が提供者の役務の合計を表記します。
- ⑬-1 控除額
- ⑬-2 消費税額
- ⑬-3 税込請求金額

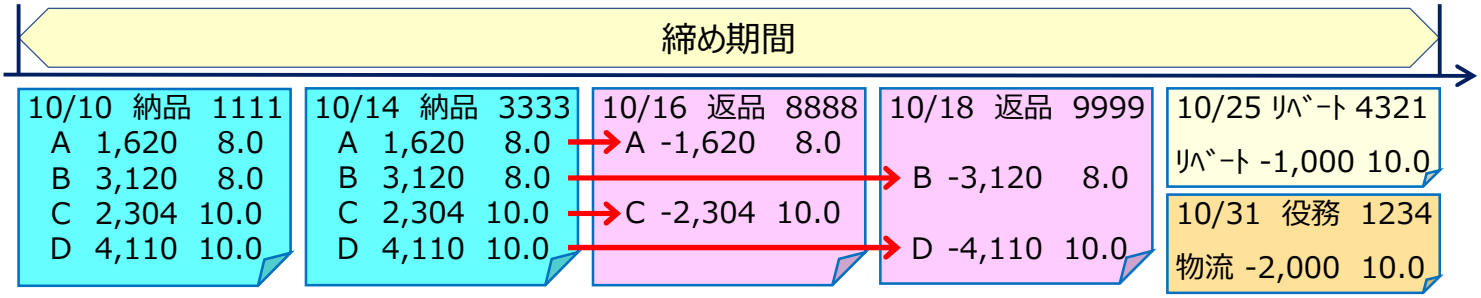
※記載対象が卸が提供する役務のため、当該費用は⑬-1 控除額に記載して下さい。
（現フォーマットの制約から お買上額 項目は割当てていません）

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(2) 請求書(現フォーマット)を利用した請求（明細型）データの対応イメージ

現在ご利用の請求書をそのまま継続利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品・販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①請求書（明細）のイメージ

EDI項目あり　EDI項目なし

01 請求No.9999999999　02 999999頁

03 締日　9999年 99月 99日

請求明細書

04 お得意先　NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN　様　05 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

お届先の印字は相対で確認。
・1次店、2次店、届け先 等の設定により、印字対象を判定

卸発注伝票No.、又は、メーカ伝票No.

月日	伝票No.	取引区分	数量 ケース	ボール	バラ総数	金額 税別単価	税別金額	お届先 摘要
06 10.10	07 NO.1111	08 11						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 AAAAA	1AAAAAAAAA212345	11	12 6	13	14 60	15 27.00	16 1,620	
BBBBB			10		40	78.00	3,120	
CCCCC		*	4		48	48.00	2,304	
DDDDD		*	5		30	137.00	4,110	
								11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ 17
							18 11,154	* 19
10.14	NO.3333	11						
AAAAA			6		60	27.00	1,620	ﾄﾄﾞｹｻｷA
BBBBB			10		40	78.00	3,120	
CCCCC		*	4		48	48.00	2,304	
DDDDD		*	5		30	137.00	4,110	
								11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ
							11,154	*
10.16	NO.8888	21						
AAAAA			-6		-60	27.00	-1,620	2023.10
CCCCC		*	-4		-48	48.00	-2,304	2023.10
								21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
							-3,924	*
10.18	NO.9999	21						
BBBBB			-10		-40	78.00	-3,120	2023.10 20
DDDDD		*	-5		-30	137.00	-4,110	2023.10
								21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
							-7,230	*
06 10.25	07 NO.4321	08 51						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 販促条件		11 *	12 -10	13	14 -20	15 5.00	16 -1,000	2023.10 20
								51-ﾊﾝｿｸ 17
							18 -1,000	*
06 10.31	07 NO.1234	08 91						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 契約条件		11 *	12	13	14	15	16 -2,000	
								91-ｵﾛｼ ｴｷﾑ 17
							18 -2,000	*
取引区分欄　軽減税率：無印、標準税率：＊						請求額合計 81	8,154	

現行フォーマットをご利用の場合は、税率の凡例を追加。

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

②請求書（鑑）のイメージ

EDI項目あり　EDI項目なし

52 〒

様

95 登録番号 T0987654321098

←①役務提供者の登録番号
この範囲に記載する（※3の場合）

請　求　書

51 XXXX 年 XX 月 XX日

53 請求No.

54 55 56

毎度格別のお引き立てありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

57 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

58 ﾄｳﾛｸNO T1234567890123 ←①売り手の登録番号

お 支 払 者 記 入 欄

締　日	61	年 月 日	
請 求 期 間	62	年 月 日～	63 年 月 日まで
お支払予定日	64	年 月 日	

	前回請求額	65	0	今回お買上額	68	11,154
	ご入金額	66	0			
	前回ご請求残額	67	0			
	軽減　お買上額	71	4,740	標準1 お買上額	72	6,414
	軽減　控除額	73	0	標準1 控除額	74	-1,000
②	軽減　消費税額	75	379	標準1 消費税額	76	541
	軽減　税込合計	77	5,119	標準1 税込合計	78	5,955
	標準2 控除額	98	-2,000	差引売上額	81	8,154
	標準2 消費税額	99	-200	消費税等	82	720
③	標準2 税込合計	100	-2,200	今回請求額	83	8,874
				合計請求額	84	8,874

内　容	金　額
85	86

② 87 摘要

合 計 仕 入 割 戻 金				88
訂　正　合　計				89
お　支　払　合　計				90
内訳	現　金			91
	手 形	期 日	92 月 日	

・73 74 98 ：それぞれ控除額の合算を印字します

※1:軽減税率(8%)と標準税率(10%)の内訳を印字(表記)します。
・適格返還請求書のうち、返品分は、請求明細に印字しているので、「今回お買上額」に含まれます。
・適格返還請求書のうち、他の控除額は、「控除額」に合算して印字。
又は、控除明細書の合計単位に空き領域に印字します。

※2:現フォーマットを全国菓子卸商業組合連合会（JCWA）から購入したものをご利用の場合、請求項目もご利用各社で印字する必要があります。

※3:「商品の売上げ」と「卸が提供する役務」の請求を一つの請求書で記載する場合は、右記必要事項を記載する。

必要事項（標準2の欄等）※3
以下を記載できるようにする。
①売り手（メーカー）と買い手（卸が役務提供者の場合の登録番号
②「商品の仕入れ又は売上げ」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率
③「役務の提供」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率

※詳しくは、3-7-5．支払書のインボイス対応（買い手交付）の「インボイスと支払書等を一つの書類で交付する場合」の例を参照。

(3) 新フォーマットの変更点

＜請求明細書＞

①商品明細に税率を追記します。
②対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に表記します。
《③伝票ヘッダ行》
③-1 伝票日付を表記します。
③-2 伝票番号を表記します。
③-3 取引区分に 51 を表記します。
③-4 届け先を表記します。
《④明細行》
④-1 品名欄に 取引内容（販促内容）を表記します。（取引区分で判定）
④-2 販促条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
④-3 販促条件に応じて 単価 を表記します。
④-4 税率を表記します。
④-5 販促条件に従い 税別金額 を表記します。
④-6 摘要欄に 資産譲渡日付 を表記します。
《⑤合計行》
⑤-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑤-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》 品代と同様に表記します。
《⑥伝票ヘッダ行》
⑥-1 伝票日付を表記します。
⑥-2 伝票番号を表記します。
⑥-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
⑥-4 届け先を表記します。
《⑦明細行》
⑦-1 品名欄に 取引内容（役務内容） を表記します。（取引区分で判定）
⑦-2 契約条件に応じて 数量欄（ケース、ボール、バラ総数） を表記します。
⑦-3 契約条件に応じて 単価 を表記します。
⑦-4 税率 を表記します。
⑦-5 契約条件に従い 税別金額 を表記します。
《⑧合計行》
⑧-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑧-2 合計金額を表記します。

＜請求書（鑑）＞

⑨登録番号

⑨-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。

⑨-2卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。

⑩品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。

⑩-1 消費税率

⑩-2 今回売上額

⑩-3 請求基本控除

⑩-4 請求品種控除

⑩-5 請求機能控除

⑩-6 請求控除その他

⑩-7 請求消費税額

⑩-8 税込請求金額

⑪品代の標準税率欄に品代、返品、販促金の内の標準税率分を表記します。

※対象項目は、⑩と同様です。

⑫予備税率欄に卸が提供者の役務分を表記します。

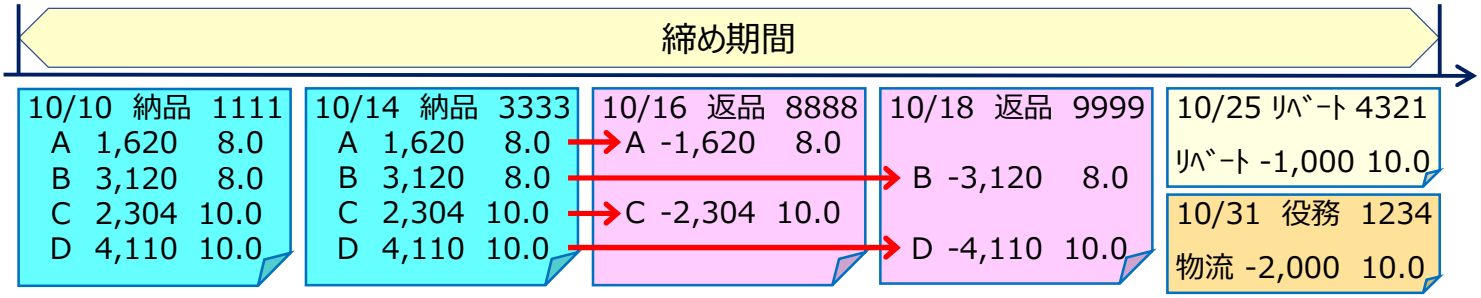
※対象項目は、⑩と同様です。

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(4) 請求書（新フォーマット）を利用した請求（明細型）データの対応イメージ

軽減税率対応時に項目追加した請求書を利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品・販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①請求書（明細）のイメージ　　EDI項目あり　EDI項目なし

03 締日　9999年 99月 99日

請求明細書

01 請求No.　02 999999頁

04 お得意先　NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN　様　05 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

お届先の印字は相対で確認。
・1次店、2次店、届け先 等の設定により、印字対象を判定

卸発注伝票No、又は、メーカ伝票No.

月日	伝票No.	取引区分	06 07 品名	08	数量 ケース	ボール	バラ総数	金額 税別単価	税率	税別金額	09 摘要
10.10	NO.1111			11							ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 AAAAA					12 6	13	14 60	15 27 00	11 8.0	16 1 620	
BBBBB					10		40	78 00	8.0	3 120	
CCCCC					4		48	48 00	10.0	2 304	
DDDDD					5		30	137 00	10.0	4 110	
										17	11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ
										18 11 154	*19
10.14	NO.3333			11							ﾄﾄﾞｹｻｷA
AAAAA					6		60	27 00	8.0	1 620	
BBBBB					10		40	78 00	8.0	3 120	
CCCCC					4		48	48 00	10.0	2 304	
DDDDD					5		30	137 00	10.0	4 110	
											11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ
										11 154	*
10.16	NO.8888			21							
AAAAA					-6		-60	27 00	8.0	-1 620	2023.10
CCCCC					-4		-48	48 00	10.0	-2 304	2023.10
											21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
										-3 924	*
10.18	NO.9999			21							
BBBBB					-10		-40	78 00	8.0	-3 120	2023.10 20
DDDDD					-5		-30	137 00	10.0	-4 110	2023.10
											21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
										-7 230	*
06 10.25	07 NO.4321			08 51							09 ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 販促条件					12 -10	13	14 -20	15 5 00	11 10.0	16 -1 000	2023.10 20
										17	51-ﾊﾝｿｸ
										18 -1 000	*19
06 10.31	07 NO.1234			08 91							ﾄﾄﾞｹｻｷA
10 契約条件					12	13	14	15	11 10.0	16 -2 000	
										17	91-ｵﾛｼ ｴｷﾑ
										18 -2 000	*19
								合計		81 8 154	

返還インボイス対応
・資産譲渡日付

返還インボイス対応
・資産譲渡日付

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

②請求書（鑑）のイメージ　　EDI項目あり　EDI項目なし

52 〒

様

95 登録番号　T0987654321098

←①役務提供者の登録番号
この範囲に記載する（※3の場合）

請　求　書

51 XXXX 年 XX 月 XX日

53 請求No.

54 | 55 | 56

毎度格別のお引き立てありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

57 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

58 登録番号　T1234567890123

①売り手の登録番号

お 支 払 者 記 入 欄

締　日	61	年　月　日
請 求 期 間	62	年　月　日～ 63 年　月　日まで
お支払予定日	64	年　月　日

内　容	金　額
85	86

前回請求額	65	0	今回売上額	68	11,154
ご入金額	66	0	基本控除額	70-1	0
前回ご請求残額	67	0	品種控除額	70-2	0
			機能控除額	70-3	0
			控除その他	70-4	-3,000
			差引売上額	81	8,154
			消費税額	82	720
			今回請求額	83	8,874
			合計請求額	84	8,874

87 摘要

	②		②		③
消費税率	93	8.0	94	10.0	96	10.0
今回売上額	71	4,740	72	6,414	97	0
請求基本控除	73-1	0	74-1	0	98-1	0
請求品種控除	73-2	0	74-2	0	98-2	0
請求機能控除	73-3	0	74-3	0	98-3	0
請求控除その他	73-4	0	74-4	-1,000	98-4	-2,000
請求消費税	75	379	76	541	99	-200
税込請求金額	77	5,119	78	5,955	100	-2,200

合 計 仕 入 割 戻 金				88
訂　正　合　計				89
お　支　払　合　計				90
内訳	現　金			91
	手 形	期 日	92 月　日	

※1:税率内訳欄は、原則として、軽減税率、標準税率、予備税率の順にご利用ください。
※2:今回、現フォーマットから新フォーマットへフォーマットを変更する場合は、各社にて帳票自体の開発が必要となります。
※3:「商品の売上げ」と買い手側の「役務の提供」請求を一つの請求書で記載する場合は、予備税率欄に右記必要事項を記載する。

必要事項（予備税率の欄）※3
以下を記載できるようにする。
①売り手（メーカー）と買い手（卸が役務提供者の場合）の登録番号
②「商品の仕入れ又は売上げ」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率
③「役務の提供」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率

※詳しくは、3-7-5. 支払書のインボイス対応（買い手交付）の「インボイスと支払書等を一の書類で交付する場合」の例を参照。

（ このページは意図的に空白にしてあります ）

6-1-2. 請求書【集計型】

(1) 新フォーマットの請求書の変更点

＜請求明細書＞

①商品明細に税率を追記します。
②対価の返還（返品、割戻し等）の明細には、摘要欄に資産譲渡日付を追記します。

《 販促伝票 》 品代と同様に表記します。
《③伝票ヘッダ行》
③-1 伝票日付を表記します。
③-2 伝票番号を表記します。
③-3 取引区分に 51 を表記します。
③-4 届け先を表記します。
《④明細行》 ※税率別の合計
④-1 税率を表記します。
④-2 税別金額 を表記します。
《⑤合計行》
⑤-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑤-2 合計金額を表記します。

《 役務伝票 》 品代と同様に表記します。
《⑥伝票ヘッダ行》
⑥-1 伝票日付を表記します。
⑥-2 伝票番号を表記します。
⑥-3 取引区分に 81 又は 91 を表記します。（81：メーカー提供の役務、91：卸提供の役務）
⑥-4 届け先を表記します。
《⑦明細行》 ※税率別の合計
⑦-1 税率 を表記します。
⑦-2 税別金額 を表記します。
《⑧合計行》
⑧-1 摘要欄に 取引区分 を表記します。
⑧-2 合計金額を表記します。

＜請求書（鑑）＞

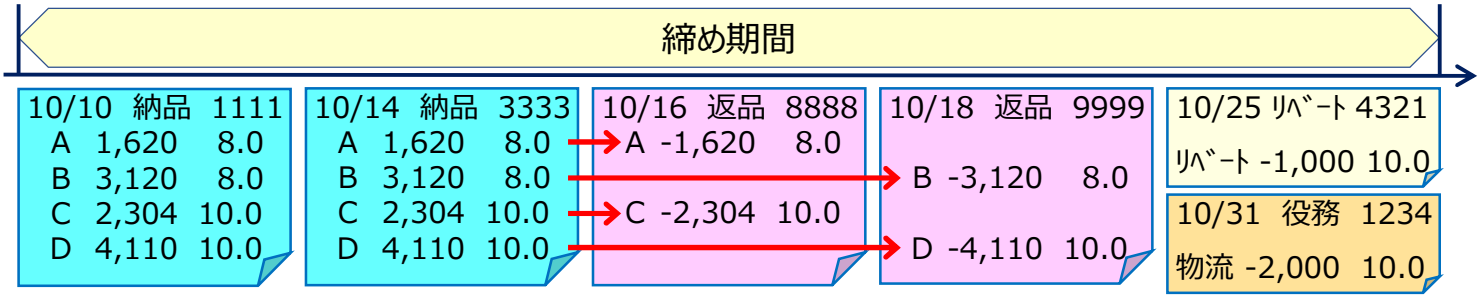
⑨登録番号
⑨-1 商品の売り手であるメーカーの登録番号を表記します。
⑨-2卸が提供者の役務の取り扱いがある場合、卸の登録番号を表記します。
⑩品代の軽減税率欄に品代、返品、販促金の内、軽減税率分の合計を表記します。
⑩-1 消費税率
⑩-2 今回売上額
⑩-3 請求基本控除
⑩-4 請求品種控除
⑩-5 請求機能控除
⑩-6 請求控除その他
⑩-7 請求消費税額
⑩-8 税込請求金額
⑪品代の標準税率欄に品代、返品、販促金の内の標準税率分を表記します。
※対象項目は、⑩と同様です。
⑫予備税率欄に卸が提供者の役務表記します。
※対象項目は、⑩と同様です。

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

(2)請求書（新フォーマット）を利用した請求（集計型）データの対応イメージ

軽減税率対応時に項目追加した請求書を利用する場合の印字例です。

【品代（売上）、返品･販促金（返還）、役務（物流費等）の発生パターン】



①請求書（明細）のイメージ　　EDI項目あり　EDI項目なし

03 締日　9999年 99月 99日

請 求 明 細 書

01 請求No.　02 999999頁

04 お得意先　ＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮ　様　05 ＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮＮ

卸発注伝票No.、又は、メーカ伝票No.

お届先の印字は相対で確認。
・１次店、２次店、届け先 等の設定により、印字対象を判定

月日	伝票No.	取引区分	数量			金額			お届先
	品名		ケース	ボール	バラ総数	税別単価	税率	税別金額	摘要
06 10.10	07 NO.1111	08 11						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA	
							11 8.0	16 4,740	
							10.0	6,414	
								17 11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ	
								18 11,154	* 19
10.14	NO.3333	11							ﾄﾄﾞｹｻｷA
							8.0	4,740	
							10.0	6,414	
									11-ﾐｾｲﾚｳﾘｱｹﾞ
								11,154	*
10.16	NO.8888	21							
							8.0	-1,620	2023.10 20
							10.0	-2,304	2023.10
									21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
								-3,924	*
10.18	NO.9999	21							
							8.0	-3,120	2023.10
							10.0	-4,110	2023.10
									21-ﾍﾝﾋﾟﾝ
								-7,230	*
06 10.25	07 NO.4321	08 51						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA	
							11 10.0	16 -1,000	
								17 51-ﾊﾝｿｸ	
								18 -1,000	* 19
06 10.31	07 NO.1234	08 91						09 ﾄﾄﾞｹｻｷA	
							11 10.0	16 -2,000	
								17 91-ｵﾛｼ ｴｷﾑ	
								18 -2,000	* 19
					合計			81 8,154	

返還インボイス対応
・資産譲渡日付

6．e-お菓子ねっとEDI標準フォーマット等

②請求書（鑑）のイメージ　EDI項目あり　EDI項目なし

52 〒

様

95 登録番号　T0987654321098

←①役務提供者の登録番号
この範囲に記載する（※3の場合）

請　求　書

51 XXXX 年 XX 月 XX日

53 請求No.

54 55 56

毎度格別のお引き立てありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

57 NNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

58 登録番号　T1234567890123

①売り手の登録番号

お 支 払 者 記 入 欄

締　日	61	年	月	日				
請求期間	62	年	月	日～	63	年	月	日まで
お支払予定日	64	年	月	日				

前回請求額	65	0	今回売上額	68	11,154
ご入金額	66	0	基本控除額	70-1	0
前回ご請求残額	67	0	品種控除額	70-2	0
			機能控除額	70-3	0
			控除その他	70-4	-3,000
			差引売上額	81	8,154
			消費税額	82	720
			今回請求額	83	8,874
			合計請求額	84	8,874

内　容		金　額
85		86

87 摘要

	②		②		③
消費税率	93	8.0	94	10.0	96	10.0
今回売上額	71	4,740	72	6,414	97	0
請求基本控除	73-1	0	74-1	0	98-1	0
請求品種控除	73-2	0	74-2	0	98-2	0
請求機能控除	73-3	0	74-3	0	98-3	0
請求控除その他	73-4	0	74-4	-1,000	98-4	-2,000
請求消費税	75	379	76	541	99	-200
税込請求金額	77	5,119	78	5,955	100	-2,200

合計仕入割戻金				88
訂正合計				89
お支払合計				90
内訳	現金			91
	手形	期日	92 月 日	

※1:税率内訳欄は、原則として、軽減税率、標準税率、予備税率の順にご利用ください。
※2:今回、現フォーマットから新フォーマットへフォーマットを変更する場合は、各社にて帳票自体の開発が必要となります。
※3:「商品の売上げ」と買い手側の「役務の提供」請求を一つの請求書で記載する場合は、予備税率欄に右記必要事項を記載する。

必要事項（予備税率の欄）※3
以下を記載できるようにする。
①売り手（メーカー）と買い手（卸が役務提供者の場合）の登録番号
②「商品の仕入れ又は売上げ」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率
③「役務の提供」に係る税率ごとの消費税合計及び適用税率

※詳しくは、3-7-5. 支払書のインボイス対応（買い手交付）の「インボイスと支払書等を一の書類で交付する場合」の例を参照。

（6）Ｖ2･３５請求明細

※ 2019年10月１日の軽減税率制度実施後は、Ｖ１フォーマットは利用停止となります。

① コントロールレコード

共通	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1･V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	V1フォーマット 項番	V1フォーマット 項目	V1フォーマット 開始	V1フォーマット 属性	V1フォーマット 整数	V1フォーマット 小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	３５：請求明細データ	35	ｺｰﾄﾞ	○	"35"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸)　　の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ)　の統一取引先コード		センター登録	○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	１：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	○	○		4	レコード区分	19	9	1	
51	5	データ作成日	20	9	8		◎	データ作成日付　　(西暦 YYYYMMDD)		必須＋日付	○	○		5	データ作成日	20	9	8	
	6	データ作成時刻	28	9	6			データ作成時刻　　(HHMMSS)		時刻	○	属性初期値	◎						
	7	送信先名	34	X	20		○	送信元(卸)名　　(英数カナのみ)			○	○		10	送信先カナ名	60	X	20	
	8	送信元名	54	X	20		◎	送信先(メーカ)名　　(英数カナのみ)		必須	○	○		11	送信元カナ名	80	X	20	
	9	直接送信先コード	74	9	8			送信先コードと異なる場合にセット　　(通常はゼロ)		センター登録	○	○		14	直接送信先コード	140	9	8	
	10	直接送信先名	82	X	20			直接送信先名　　(英数カナのみ、通常はスペース)			○	○		15	直接送信先カナ名	148	X	20	
	11	送信ファイルNO	102	9	2			同時送信時の問合せNo.　　(00～99)		属性	○	属性初期値	◎						
	12	伝送区分	104	X	1		○	請求データの 伝送区分	1:全部送信　△:無指定 2:遡算分送信	ｺｰﾄﾞ	○	○		16	伝送区分	168	X	1	
	13	集計明細区分	105	X	1			請求データを明細または伝票集計での作成区分	△:明細　　1:集計	ｺｰﾄﾞ ※V1連携は"1"のみ可	○	"1"固定	◎						
62	14	対象期間（自）	106	9	8		○	請求データの 対象期間（自）　　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		6	対象期間（自）	28	9	8	
63	15	対象期間（至）	114	9	8		○	請求データの 対象期間（至）　　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		7	対象期間（至）	36	9	8	
	16	請求先コード	122	**X**	**13**		○	統一取引先コード(8桁)			○	前詰８桁＋空白５桁	○ 属性＋桁数	8	請求先コード	44	9	8	
	17	請求元コード	135	**X**	**13**		○	統一取引先コード(8桁)			○	前詰８桁＋空白５桁	○ 属性＋桁数	9	請求元コード	52	9	8	
	18	請求元事業所コード	148	X	13			統一取引先コード(8桁)／プライベート･コード(3～8桁)／ＧＬＮ(13桁)			○	属性初期値	◎						
04	19	請求先名	161	X/**N**	**40**		○	請求先名　　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性＋桁数	12	請求先カナ名	100	X	20	
57	20	請求元名	201	X/**N**	**40**		○	請求元名　　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性＋桁数	13	請求元カナ名	120	X	20	
	21	請求元事業所名	241	X/N	40			事業所名　　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	22	取引先区分（請求先）	281	X	1			該当項目の取引先の属性区分	△:統一取引先(8桁)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	23	取引先区分（請求元）	282	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	24	取引先区分（事業所）	283	X	1			〃	△:　統一取引先(8桁) 6:　GLN(13桁) 7/8:プライベートコード(卸/ﾒｰｶ)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	25	日本語区分（請求先）	284	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1:　漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	26	日本語区分（請求元）	285	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	27	日本語区分（事業所）	286	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
04	28	請求先カナ名	287	X	30			請求先(卸)　　のカナ名称　　(請求先名に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
57	29	請求元カナ名	317	X	30			請求元(メーカ)　のカナ名称　　(請求元名に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
	30	支払日	347	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	31	支払予定時間	355	9	4			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	32	予備	359	X	822			レイアウト拡張用の予備領域　　(利用禁止)			○	属性初期値							
	33	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ　　(新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	予備21～30バイト → 連携エリア1～10バイト 予備84～88バイト → 連携エリア11～15バイト	◎	17	予備	169	X	88	

② ヘッダー／明細レコード　※請求明細書に記載する品代、返品、対価の返還、役務に合わせてEDI項目とマッピングします。

共通	品代（含；返品）	対価の返還（除；返品）	役務（卸提供）	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1･V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	V1フォーマット 項番	V1フォーマット 項目	V1フォーマット 開始	V1フォーマット 属性	V1フォーマット 整数	V1フォーマット 小数
				1	データ種別	1	9	2		◎	３５：請求(明細)データ	35	共通部チェック（ｺﾝﾄﾛｰﾙ同値、軽症ｴﾗｰ）	○	"35"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
				2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸)　　の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	
				3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ)　の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	
				4	レコード区分	19	9	1		◎	３：ヘッダー／明細レコード	3		○	"3"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
				5	漢字コード区分	20	X	1			センターにて漢字コード区分をセットする	1:S-JIS　3:JEF 2:JIS　4:IBM		センター設定	センター設定	◎						
	07	07	07	6	卸発注伝票NO	21	9	**8**		○	受発注データの卸伝票No.　　(6桁→8桁に拡張、6桁運用の時は上２桁ゼロ埋め)		属性	○	予備上2桁(不正時"00")＋卸伝票NO	○ 桁数	22 14	予備１ 卸伝票NO	136 64	X 9	2 6	
	07	07	07	7	メーカ伝票NO	29	9	**8**		○	メーカ発行伝票No.　　(6桁→8桁に拡張、6桁運用の時は上２桁ゼロ埋め)		属性	○	○	○ 桁数	12	メーカ伝票NO	50	9	6	
				8	店入直送区分	37	9	1		○	店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入　**3:店引取** 2:直送　**4:直送引取**	ｺｰﾄﾞ	○	○	○ ｺｰﾄﾞ	9	店入直送区分	39	9	1	
	08 17	08 17	08 17	9	取引コード	38	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上　41:直送返品 12:店入売上訂正　42:直送返品訂正 21:店入返品　51:割戻し金 22:店入返品訂正　52:相殺 31:直送売上　81:ﾒｰｶｰ提供の役務 32:直送売上訂正　91:卸提供の役務	ｺｰﾄﾞ	○	○		10	取引コード	40	9	2	
	06	06	06	10	卸伝票年月日	40	9	8			納品年月日　　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		13	卸伝票年月日	56	9	8	
	06	06	06	11	メーカ伝票年月日	48	9	8		○	メーカ出荷日　　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		11	メーカ伝票年月日	42	9	8	
				12	倉庫コード	56	X	4			(未使用)			○	属性初期値	◎						

（次頁に続く）

（前頁の続き）

共通	品代（含：返品）	対価の返還（除：返品）	役務（卸提供）	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1・V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
				13	出荷報告以外区分	60	X	1			請求と出荷報告との関係	0:提供　2:再請求 1:未提供　△:無指定	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
03 61				14	請求締日	61	9	8			提供企業の請求最終締日　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	属性初期値	◎						
				15	請求口座	69	X	10			提供企業の請求口座ｺｰﾄﾞ			○	属性初期値	◎						
				16	請求支払区分	79	9	2		○	請求・支払データのデータの発生区分	00:今回分請求・支払 10:前回分請求・今回未払分 20:請求控除	ｺｰﾄﾞ(請求)	○	○		8	請求支払区分	37	9	2	
				17	明細行数	81	9	2			伝票内明細数	00～06	ｺｰﾄﾞ	○	"01"固定	◎						
				18	**一次店コード**	83	**X**	**13**			統一取引先ｺｰﾄﾞ(8桁)			○	前詰8桁＋空白5桁	○ 名称+属性+桁数	6	事業所コード	28	9	8	
				19	二次店コード	96	**X**	**13**			統一取引先ｺｰﾄﾞ(8桁)／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ･ｺｰﾄﾞ(3～8桁)／ＧＬＮ(13桁)			○	前詰8桁＋空白5桁	○ 属性＋桁数	19	二次店コード	95	9	8	
				20	三次店コード	109	X	13			統一取引先ｺｰﾄﾞ(8桁)／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ･ｺｰﾄﾞ(3～8桁)／ＧＬＮ(13桁)			○	属性初期値	◎						
				21	届け先コード	122	**X**	**13**		○	統一取引先ｺｰﾄﾞ(8桁)／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ･ｺｰﾄﾞ(3～8桁)／ＧＬＮ(13桁)			○	前詰8桁＋空白5桁	○ 属性＋桁数	5	届け先コード	20	9	8	
				22	チェーン店コード	135	X	13			統一取引先ｺｰﾄﾞ(8桁)／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ･ｺｰﾄﾞ(3～8桁)／ＧＬＮ(13桁)			○	属性初期値	◎						
				23	専用伝票日付	148	9	8			納品伝票が専用伝票の場合にセット　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	属性初期値	◎						
				24	専用伝票NO	156	9	9			〃　(専用伝票№、左ゼロ埋め)		属性	○	属性初期値	◎						
				25	元伝年月日	165	9	8			メーカで訂正した元伝票の納品日　(西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		15	元伝年月日	70	9	8	
				26	元伝NO	173	9	**8**			メーカで訂正した元伝票の伝票№　(6桁運用の時は上２桁ゼロ埋め)		属性	○	○	○ 桁数	16	元伝NO	78	9	6	
	18	**18**	**18**	27	請求金額合計符号	181	X	1		○	請求合計金額の符号	△/＋:正数　－:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正ｺｰﾄﾞ値 → "△"	◎	17	請求金額符号	84	X	1	
				28	請求金額合計	182	9	10		○	請求合計金額　(集計明細区分＝集計時は、請求金額と同値設定)		属性	○	○	◎	18	請求金額	85	9	10	
				29	支払金額合計符号	192	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				30	支払金額合計	193	9	10			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				31	一次店名	203	X/N	40			一次店名　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
				32	二次店名	243	X/N	40			二次店名　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
				33	三次店名	283	X/N	40			三次店名　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	09	**09**	**09**	34	届け先名	323	X/**N**	**40**		○	届け先名　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性＋桁数	21	届け先カナ名	106	X	30	
				35	チェーン店名	363	X/N	40			チェーン店名　(英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
				36	電話番号	403	X	15			通常は届け先の電話番号　(局番区切り(-)あり)			○	属性初期値	◎						
				37	住所	418	X/N	80			通常は届け先の住所　(英数カナは60文字、漢字は40文字)			○	属性初期値	◎						
				38	摘要	498	X/N	50			伝票の摘要欄の内容　(英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	属性初期値	◎						
				39	メーカコード	548	X	9			７桁の場合は後ろスペース　(49xxxxx / 45xxxxxxx)			○	属性初期値	◎						
				40	メーカ所属組織名	557	X	10			スペース			○	属性初期値	◎						
				41	伝票区分	567	9	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				42	登録店区分	568	X	1		○	メーカ登録店区分を指定	0:登録店以外　**△:無指定** 1:登録店	ｺｰﾄﾞ	○	○	○ ｺｰﾄﾞ	7	登録店区分	36	X	1	
				43	定番特売区分	569	X	1			定番発注/特売発注の区分	0:定番　△:分類不能 1:特売	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				44	消費税区分	570	X	1		○	税区分	1:外税　3:非課税 2:内税　△:個別判断	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	11	**11**	**11**	45	消費税率	571	9	2	1	○	消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断　(小数点以下1桁)		属性	○	属性初期値	◎						
				46	ロット不足運賃負担区分	574	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				47	取引先区分（一次店）	575	X	1			該当項目の取引先の属性区分	△:統一取引先(8桁)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				48	取引先区分（二次店）	576	X	1			〃	△:　統一取引先(8桁) 6:　GLN(13桁) 7/8:プライベートコード(卸/ﾒｰｶ)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				49	取引先区分（三次店）	577	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				50	取引先区分（届け先）	578	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				51	取引先区分（チェーン店）	579	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				52	日本語区分（一次店）	580	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1:　漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				53	日本語区分（二次店）	581	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				54	日本語区分（三次店）	582	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				55	日本語区分（届け先）	583	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				56	日本語区分（チェーン店）	584	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				57	日本語区分（住所）	585	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				58	日本語区分（摘要）	586	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				59	一次店カナ名	587	X	30			一次店カナ名　(一次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
				60	二次店カナ名	617	X	30			二次店カナ名　(二次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
	09	**09**	**09**	61	届け先カナ名	647	X	30			届け先カナ名　(届け先名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
				62	摘要カナ	677	X	30			摘要カナ　(摘要　に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
01 53				63	請求番号	707	X	10			請求番号		属性	○	属性初期値	◎						
				64	ヘッダー予備	717	X	64			レイアウト拡張用の予備領域　(利用禁止)			○	属性初期値	◎						
				65	ヘッダー連携エリア	781	X	20			旧フォーマット予備連携データ　(新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	属性初期値	◎						

（次頁に続く）

（前頁の続き）

共通	品代（含；返品）	対価の返還（除；返品）	役務（卸提供）	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1・V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
					明細部（４００バイト）																	
				66	明細行NO	801	9	2		◎*1	伝票内明細数 （*1 集計明細区分＝明細時：必須＋コード チェック、*2 〃 ＝集計時：属性 チェック ）	01～06	*1 必須＋ｺｰﾄﾞ *2 属性	○	″01″固定	◎						
				67	専用伝票行NO	803	9	2			専用伝票の行№ （00～99）		属性	○	属性初期値	◎						
				68	商品コード識別区分	805	9	1			品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1:ＩＴＦコード（14桁） 3:JANｺｰﾄﾞ （標準:13桁） 4:JANｺｰﾄﾞ （短縮:8桁） 6:GTINｺｰﾄﾞ （14桁）	ｺｰﾄﾞ	○	″0″固定	◎						
				69	品番	806	X	16			統一商品ｺｰﾄﾞ、ITFｺｰﾄﾞ、JANｺｰﾄﾞ、GTINｺｰﾄﾞ （左詰め）			○	ALL″9″固定	◎						
	10	10	10	70	商品名	822	X/N	40			商品名 （英数カナは25文字、漢字は20文字）			○	″ﾃﾞﾝﾋﾟﾖﾘ ｼﾖｳﾋﾝﾒｲ″固定	◎						
				71	包装区分	862	9	1		◎*1	数量の発注単位の区分 （*1 集計明細区分＝明細時：必須＋コード チェック、*2 〃 ＝集計時：属性 チェック ） (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	*1 必須＋ｺｰﾄﾞ *2 属性	○	″1″固定	◎						
				72	内容 ボール内バラ数	863	9	4	2		包装区分に準じた設定 （ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ）		属性	○	属性初期値	◎						
				73	ケース内ボール数	869	9	2			包装区分に準じた設定 （ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ）		属性	○	属性初期値	◎						
	12,13,14	12,13,14	12,13,14	74	数量符号	871	X	1		○	数量の符号	△/＋:正数 －:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正ｺｰﾄﾞ値 → "△"	◎	17	請求金額符号	84	X	1	
	12	12	12	75	数量 ケース数量	872	9	7			包装区分に準じた設定 （ケース数量 /ゼロ /ゼロ）		属性	○	"0000001"固定	◎						
	13	13	13	76	ボール数量	879	9	7			包装区分に準じた設定 （ゼロ /ボール数量 /ゼロ）		属性	○	属性初期値	◎						
	14	14	14	77	バラ数量	886	9	7	2		包装区分に準じた設定 （バラ数量 /バラ数量 バラ数量）		属性	○	属性初期値	◎						
	15	15	15	78	単価 請求単価	895	9	6	2		請求単価 （卸店入価格(バラ単価)）		属性	○	"00000100"固定	◎						
				79	支払単価	903	9	6	2		支払単価 （卸店入価格(バラ単価)）		属性	○	属性初期値	◎						
	16	16	16	80	請求金額符号	911	X	1		○	請求金額の符号	△/＋:正数 －:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正ｺｰﾄﾞ値 → "△"		17	請求金額符号	84	X	1	
				81	請求金額	912	9	10		○	請求金額 （卸店入価格換算）		属性	○	○		18	請求金額	85	9	10	
				82	支払金額符号	922	X	1			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				83	支払金額	923	9	10			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				84	商品添付区分	933	X	1			添付商品扱いの区分 （相対運用）	△:売上げ 2:見本 1:現物添付 3:景品	ｺｰﾄﾞ(新)	○	属性初期値	◎						
				85	支払区分	934	9	2			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				86	入荷単位ケース数	936	9	2			荷合せ品の場合の１梱包ケース数量を指定する	00～20	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				87	単価計算区分	938	X	1			単価×数量の計算方法を指定する （小数点以下端数の計算処置方法）	△:切捨て 2:四捨五入 1:切上げ	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				88	卸発注行番号	939	9	2			卸売業での発注伝票行NO （00～99）		属性	○	属性初期値	◎						
				89	資産譲渡日付区分	941	X	1			資産譲渡日付の形式区分	△:年月日形式 1:年月形式	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	20（返品）	20		90	資産譲渡日付	942	9	8			資産譲渡日付 （西暦 YYYYMMDD） ※「資産譲渡日付区分」が１：年月形式」の場合、「YYYYMM00」を設定		日付	○	属性初期値	◎						
				91	入庫許容日付区分	950	X	1			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				92	入庫許容日付	951	9	8			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				93	実入庫製品日付区分	959	X	1			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				94	実入庫製品日付	960	9	8			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				95	製造ﾛｯﾄ番号	968	X	10			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				96	温度管理区分	978	X	1			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				97	製品容器区分	979	9	1			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				98	外箱GTIN(ITF)ｺｰﾄﾞ	980	X	14			（未使用）			○	属性初期値	◎						
				99	摘要	994	X/N	50			任意使用 （英数カナは50文字、漢字は25文字）			○	属性初期値	◎						
				100	日本語区分（商品名）	1044	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				101	日本語区分（摘要）	1045	X	1			〃	〃	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				102	菓子業界商品分類ｺｰﾄﾞ	1046	X	6			菓子業界の新商品分類ｺｰﾄﾞ （JICFSの機能分類ｺｰﾄﾞとして登録）			○	属性初期値	◎						
				103	割戻1 割戻計算区分	1052	X	1			割戻計算の小数点以下端数処理の計算区分	△:切捨て 2:四捨五入 1:切上げ	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				104	割戻区分	1053	X	1			割戻の条件区分 （相対で設定）			○	属性初期値	◎						
				105	割戻基準	1054	X	1			割戻の基準の区分	△:割戻率 2:割戻金額 1:割戻単価	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				106	割戻率／単価	1055	9	4	2		割戻率／割戻単価／金額の時はゼロ(小数点以下2桁)		属性	○	属性初期値	◎						
				107	割戻金額符号	1061	X	1			割戻金額の符号	△/＋:正数 －:負数	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				108	割戻金額	1062	9	9			割戻計算結果を金額で指定 （円単位）		属性	○	属性初期値	◎						
				109	割戻コード	1071	X	5			割戻の種類を表す			○	属性初期値	◎						
				110	割戻2 割戻計算区分	1076	X	1			割戻1に同じ	割戻1に同じ	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				111	割戻区分	1077	X	1						○	属性初期値	◎						
				112	割戻基準	1078	X	1					ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				113	割戻率／単価	1079	9	4	2				属性	○	属性初期値	◎						
				114	割戻金額符号	1085	X	1					ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				115	割戻金額	1086	9	9					属性	○	属性初期値	◎						
				116	割戻コード	1095	X	5						○	属性初期値	◎						

（次頁に続く）

（前頁の続き）

共通	品代（含：返品）	対価の返還（除：返品）	役務（卸提供）	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1・V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
				117	割戻3 割戻計算区分	1100	X	1			割戻1に同じ	割戻1に同じ	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				118	割戻区分	1101	X	1						○	属性初期値	◎						
				119	割戻基準	1102	X	1					ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				120	割戻率／単価	1103	9	4	2				属性	○	属性初期値	◎						
				121	割戻金額符号	1109	X	1					ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
				122	割戻金額	1110	9	9					属性	○	属性初期値	◎						
				123	割戻コード	1119	X	5						○	属性初期値	◎						
	10	10	10	124	商品名カナ	1124	X	25			商品名カナ　(商品名に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
				125	明細予備	1149	X	42			レイアウト拡張用の予備領域　(利用禁止)			○	属性初期値							
				126	明細連携エリア	1191	X	10			旧フォーマット予備連携データ　(新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	○	◎	20	予備	103	X	3	

③ トレーラレコード

※軽減税率：品代、返品、対価の返還の内の軽減税率分を格納（又は合算）
標準税率：品代、返品、対価の返還の内の標準税率分 と メーカーが提供者の役務分を格納（又は合算）
予備税率：卸が提供者の役務分を格納（又は合算）

共通	軽減税率	標準税率	予備税率	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1・V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
				1	データ種別	1	9	2		◎	３５：請求(明細)データ	35	共通部チェック（ｺﾝﾄﾛｰﾙ同値、軽症ｴﾗｰ）	○	"35"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
				2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸)　　の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	
				3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ)　の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	
				4	レコード区分	19	9	1		◎	９：トレーラレコード	9		○	○		4	レコード区分	19	9	1	
				5	レコード件数	20	9	6		○	レコードの総件数 ・データ送信側では、自身のフォーマットのレコード件数を設定する。 ・データ受信側では、当項目と実際のレコード件数の整合性チェックには利用しない。※下記【トレーラレコード連携時の留意事項】を参照のこと		属性	○	○		5	レコード件数	20	9	6	
				6	伝票枚数	26	9	6			伝票枚数（明細型：明細行NO=01の総数、集計型：ヘッダー/明細レコード件数=レコード件数と同値）		属性	○	○		6	伝票枚数	26	9	6	
67				7	前回請求残高符号	32	X	1			前回請求残高符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	7	前回請求残高符号	32	X	1	
				8	前回請求残高	33	9	11			前回請求残高　(税込み金額)		属性	○	○		8	前回請求残高	33	9	11	
68				9	今回請求金額符号	44	X	1			今回請求金額符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	9	今回請求金額符号	44	X	1	
				10	今回請求金額	45	9	11			今回請求金額　(税抜き金額)　※税率別内訳の集計値		属性	○	○		10	今回請求金額	45	9	11	
70-1				11	請求基本控除符号	56	X	1			請求基本控除符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	11	請求基本控除符号	56	X	1	
				12	請求基本控除	57	9	11			請求基本控除　※税率別内訳の集計値		属性	○	○		12	請求基本控除	57	9	11	
70-2				13	請求品種控除符号	68	X	1			請求品種控除符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	13	請求品種控除符号	68	X	1	
				14	請求品種控除	69	9	11			請求品種控除　※税率別内訳の集計値		属性	○	○		14	請求品種控除	69	9	11	
70-3				15	請求機能控除符号	80	X	1			請求機能控除符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	15	請求機能控除符号	80	X	1	
				16	請求機能控除	81	9	11			請求機能控除　※税率別内訳の集計値		属性	○	○		16	請求機能控除	81	9	11	
70-4				17	請求控除その他符号	92	X	1			請求控除その他符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	17	請求控除その他符号	92	X	1	
				18	請求控除その他	93	9	11			請求控除その他　※税率別内訳の集計値		属性	○	○		18	請求控除その他	93	9	11	
82				19	請求消費税符号	104	X	1			請求消費税符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	19	請求消費税符号	104	X	1	
				20	請求消費税	105	9	11			請求消費税　※税率別内訳の集計値		属性	○	○	○ 桁数	20	請求消費税	105	9	10	
83				21	請求金額合計符号	116	X	1			請求金額合計符号　※税率別内訳の集計値	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○	不正コード値 → "△"	○ コード	21	請求金額合計符号	115	X	1	
				22	請求金額合計	117	9	11			請求金額合計　※８＋税率別内訳の集計値		属性	○	○		22	請求金額合計	116	9	11	
				23	前回支払残高符号	128	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				24	前回支払残高	129	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				25	今回支払金額符号	140	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				26	今回支払金額	141	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				27	支払基本控除符号	152	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				28	支払基本控除	153	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				29	支払品種控除符号	164	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				30	支払品種控除	165	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				31	支払機能控除符号	176	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				32	支払機能控除	177	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				33	支払控除その他符号	188	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				34	支払控除その他	189	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				35	支払消費税符号	200	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				36	支払消費税	201	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				37	支払金額合計符号	212	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
				38	支払金額合計	213	9	11			(未使用)			○	属性初期値	◎						

（次頁に続く）

（前頁の続き）

共通	軽減税率	標準税率	予備税率	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2→V1・V2 センタチェック	V2←V2 コンバート	V2←V1 コンバート	V1フォーマット 比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
58				39	登録番号	224	X	14			"T"＋法人番号13桁　※2021.10以降、税務署への申告により取得のうえ設定			○	属性初期値							
					税率別内訳（200バイト × 3明細）　※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。　繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率（卸提供の役務10%）																	
	93	94	96	40	消費税率	238	9	2	1		消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断　(小数点以下1桁)		属性	○	ALL SPACE	◎						
	71	72	97	41	今回請求金額符号	241	X	1			今回請求金額符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				42	今回請求金額	242	9	11			今回請求金額　(税抜き金額)		属性	○		◎						
	73-1	74-1	98-1	43	請求基本控除符号	253	X	1			請求基本控除符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				44	請求基本控除	254	9	11			請求基本控除		属性	○		◎						
	73-2	74-2	98-2	45	請求品種控除符号	265	X	1			請求品種控除符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				46	請求品種控除	266	9	11			請求品種控除		属性	○		◎						
	73-3	74-3	98-3	47	請求機能控除符号	277	X	1			請求機能控除符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				48	請求機能控除	278	9	11			請求機能控除		属性	○		◎						
	73-4	74-4	98-4	49	請求控除その他符号	289	X	1			請求控除その他符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				50	請求控除その他	290	9	11			請求控除その他		属性	○		◎						
	75	76	99	51	請求消費税符号	301	X	1			請求消費税符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				52	請求消費税	302	9	11			請求消費税　(42 − 44 − 46 − 48 − 50) × 40　※制度により変更の可能性あり		属性	○		◎						
	77	78	100	53	税込請求金額符号	313	X	1			税込請求金額符号	△/+:正数　−:負数	ｺｰﾄﾞ	○		◎						
				54	税込請求金額	314	9	11			税込請求金額　(42 − 44 − 46 − 48 − 50 ＋ 52)　※制度により変更の可能性あり		属性	○		◎						
				55	今回支払金額符号	325	X	1			(未使用)			○		◎						
				56	今回支払金額	326	9	11			(未使用)			○		◎						
				57	支払基本控除符号	337	X	1			(未使用)			○		◎						
				58	支払基本控除	338	9	11			(未使用)			○		◎						
				59	支払品種控除符号	349	X	1			(未使用)			○		◎						
				60	支払品種控除	350	9	11			(未使用)			○		◎						
				61	支払機能控除符号	361	X	1			(未使用)			○		◎						
				62	支払機能控除	362	9	11			(未使用)			○		◎						
				63	支払控除その他符号	373	X	1			(未使用)			○		◎						
				64	支払控除その他	374	9	11			(未使用)			○		◎						
				65	支払消費税符号	385	X	1			(未使用)			○		◎						
				66	支払消費税	386	9	11			(未使用)			○		◎						
				67	税込支払金額符号	397	X	1			(未使用)			○		◎						
				68	税込支払金額	398	9	11			(未使用)			○		◎						
				69	予備	397	X	29			レイアウト拡張用の予備領域　(利用禁止)			○		◎						
95				70	登録番号2	838	X	14			登録番号2			○	属性初期値							
				71	予備	852	X	329			レイアウト拡張用の予備領域　(利用禁止)			○	属性初期値	◎						
				72	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ　(新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	○	◎	23	予備	127	X	130	

◎:システムチェック有り
○：業務必須

※【トレーラレコード連携時の留意事項】
・データ受信企業は、異なるフォーマット（例：卸様V2・EDI⇔メーカー様V1・EDI）でデータ連携する場合、
「レコード件数」項目と実際のレコード件数で不一致が発生し、自社システムへ取り込めない場合があります。
・データ受信企業は、トレーラレコードの「レコード件数」項目 と実際のレコード件数（物理レコード件数）の
整合性チェックを行っている場合は、整合性チェックを除外して下さい。また、データの整合性チェックが必要な場合は、
「レコード件数」項目ではなく「伝票枚数」項目をご利用下さい。

		スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)	
属性	：	軽症エラー	軽症エラー	軽症エラー	※V1レイアウト時
		重症エラー	重症エラー	重症エラー	※V2レイアウト時
属性(ｻ)	：	軽症エラー	軽症エラー	重症エラー	
属性(ｽ)	：	重症エラー	正常	重症エラー	
属性(ｻｽ)	：	正常	正常	重症エラー	

改版履歴

第1.0版	2019.07.10	初版　7月10日 初版登録　7月10日説明会資料
第1.1版	2019.08.13	請求書の鑑　合計請求額の左枠を訂正（削除）
第2.0版	2023.02.13	インボイス制度に対応 ・販促金、役務費用のマッピングを追記
第2.1版	2023.05.24	・P.1 「1. 記載対象」の説明を詳細に記載 ・P.13「販促伝票（NO.4321）」の摘要欄「資産譲渡日付」を削除

本書の無断転載、無断複製を固く禁じます

菓子業界におけるインボイス制度対応ガイドライン《補足資料》
請求書と請求データのマッピング

2023年5月 第2.1版

編集・発行 e-お菓子ねっと

〒105-0004 東京都港区新橋6-9-5 ＪＢビル7階
電　話　03-3431-3115
ＦＡＸ　03-3432-1660

メールアドレス：anka-0@nifty.com
https://www.eokashi.net/index.html